



防犯建物部品 ハンドルセット・シリンダーセット 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付け上のお願

- 本製品の鍵穴に、スプレー式潤滑油（CRC556など）やマシン油を注入しないでください。作動不良などの不具合の原因になります。万一鍵がスムーズに動かない場合は、当社指定の鍵穴用パウダー潤滑材（DASZ020）又は鉛筆の芯を粉状にして注入してください。

■取付け順序

1 メイン箱錠・サブ箱錠の取付け

- ①皿小ねじでメイン箱錠を取付けます。
- ②皿小ねじでサブ箱錠を取付けます。
- ③メイン用シリンダーをメイン箱錠の丸穴に差込みます。
※メイン用シリンダーに上下の向きはありません。
- ④サムターンをメイン箱錠の丸穴に差込みます。
※サムターンのツマミは縦にしてください。
- ⑤サムターンをメイン用シリンダーにねじ止めします。
※サムターンは縦のとき解錠、横のとき施錠です。
- ⑥サブ用シリンダーの刻印を上に向けます。
- ⑦サブ用シリンダーをサブ箱錠の切欠きに合わせて差込み、固定ピンで固定します。
- ⑧セキュリティサムターンをサブ箱錠の切欠きに合わせて差込み、固定ピンで固定します。
※セキュリティサムターンのツマミは手でつまんだ状態で縦にして取付けます。サムターンは縦のとき解錠、横のとき施錠です。
- ⑨サブ箱錠に皿小ねじでフロントを取付けます。
※固定ピンは面一になるまで差込んでください。

2 レバーハンドルの取付け

- ①外側台座を室外側から差込みます。
- ②内側台座を室内側から外側台座にねじ止めします。
- ③角芯付きレバーハンドルを室外側から差込みます。
- ④レバーハンドルを室内側から差込み、締付けねじで固定します。

■コンストラクション装置について（装置付きの場合）

- メインシリンダーにはコンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以降はコンストラクションキーでは施錠できなくなります。
- サブシリンダーにはコンストラクション装置が組込まれていないため、お引渡し時にシールをはがし、作動を確認してください。

